

都議選に向けて立候補予定政党・会派に香害アンケート

香害をなくす連絡会

会派名	香害を知っていますか	解決すべき問題と 思いますか	解決に 取り組み ますか	具体的な方針や理由
都民ファーストの 会 東京都議団	はい	はい	はい	所属の岡本こうき議員が2020年9月30日の一般質問で、同・清水やすこ議員が2021年2月25日の一般質問で、「香害」の問題を取り上げた。都議会本会議の議場の質問で初めて「香害」問題を取り上げたのは岡本議員であり、都庁から前向きな回答を引き出すことができ重要な意義があったと考える。引き続き、「香害」に苦しむ人々の声を聴き、しっかり受け止めて議会での活動を通じて「香害」の解決に向けて取り組む。
東京都議会自由 民主党	回答なし			
都議会公明党	回答なし			
日本共産党東京 都議会議員団	はい	はい	はい	●香害の周知と香料自粛の啓発 ●香料の成分表示の義務付け ●健康被害の把握と研究 ●安全性、複合影響も考慮した基準の設定など
東京都議会立憲 民主党	はい	はい	はい	きつい香りが周囲の人に不快感を与える、体調不良を訴える人もいることが広く理解されることが必要。香りを楽しみたい人には、TPOに応じた使い方、人が集まる公共の場や職場では、フレグランス・フリーなどを、香りに関する常識として定着させるため、事業者をはじめ行政や雇用主とも連携した取り組みが必要。
無所属 東京みら い	はい	はい	はい	学校や職場で生じている香害による健康への影響や、集中力の低下などによる学習への影響について実態調査を行うよう求める。その結果をもとに指針や基準を設けるべき。
無所属(都議会生 活者ネットワーク)	はい	はい	はい	かねてから有害化学物質対策を求め、特に子どもには未然防止の観点から対策の必要性を主張し「東京都化学物質の子どもガイドライン」策定につながった。「香害」も、都議会質問や都内の市議会・区議会にて行政による啓発ポスターを作製・掲示することを提案するほか「学校保健における『香害』対策についてのアンケート調査」を実施した。具体策として下記を提起している。 ●東京都で「香害」などの化学物質過敏症の実態調査をする。●新たな化学物質が増えている現状にあわせ、「東京都化学物質の子どもガイドライン」(2002年～2004年策定)について、都独自の基準を設けるなど抜本的な見直しを行う。●都立施設や学校での啓発や、相談など香害対策を進める。●新たな化学物質過敏症を防止するため、柔軟仕上げ剤、消臭剤等を「家庭用品品質表示法」の指定品目にするよう国に働きかける。●香料の成分表示を消費者にわかりやすい表記で行うことを義務づける。
無所属(自由を守 る会)	回答なし			
無所属(東京維新 の会)	はい	はい	はい	無回答
無所属(新風)	はい	無回答	無回答	新型コロナ感染拡大防止を最優先課題として取り組んでいる。
国民民主党 東京 都総支部連合会	回答なし			
れいわ新選組 党 本部	回答なし			

(2021年6月21日現在)